

研究名： 気管切開カニューレ抜去前に気管孔上部形成術を必要とした

小児例の検討

1．研究の目的

小児気管切開児は気管孔直上に生じる肉芽や気管軟骨前壁の内腔への陥凹のためにカニューレ抜去困難になることが少なくありません。そこで当院でカニューレ抜去に至った症例を対象に、気管切開期間・カニューレの種類・ADL などによる、気管孔上の肉芽・陥凹の発症率、および「気管孔上部形成術」の適応と効果について検討を行います。

2．研究の方法

研究対象： 2014 年 11 月～2019 年 10 月までに当院でカニューレ抜去をされた患者さん

研究期間：倫理審査委員会承認後～2021 年 3 月 31 日

研究方法：上記の対象の方のカルテを用いて後方視的に研究を行います。

3．研究に用いる情報の種類

カニューレ留置期間の長さ、気管切開時年齢、カニューレ抜去時年齢、カニューレの種類、誤嚥の有無、 気道軟骨軟化の有無、神経疾患の有無、運動発達の程度 など

患者さんの氏名など、本人を特定出来る一切の個人情報は調査対象ではなく、個人情報は保守されます。

4．情報の公表

研究内容は学会発表や学術論文の形で公表する予定です。

5．研究実施機関

国立成育医療研究センター

6．お問合せ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、**2020年12月27日までに**下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立成育医療研究センター 耳鼻咽喉科 高橋希
住所：〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1
電話：03-3416-0181（内線：7964）

研究責任者：

国立成育医療研究センター 耳鼻咽喉科 高橋希